

コスモ石油株式会社

2011年度第3四半期決算説明

2012年2月2日
取締役常務執行役員 宮本 諭

1 2011年10～12月期の収益状況は、前回公表計画比で石油製品マージンが下振れたこと、および千葉製油所の稼働停止に伴う代替供給コストが想定よりも増加したことを主な要因として苦戦

2 上記実績のもと、今後のイラン情勢・原油価格の動向等を鑑み、11年度連結経常利益予想の見直しは行わず

3 税制改正の影響を反映し、11年度連結当期純利益予想のみ見直しを行った

(単位:億円)

	11年度 第3四半期	10年度 第3四半期	前年同期比
売上高	22,295	19,958	2,337
売上原価	21,070	18,446	2,624
販管費	940	943	△ 3
営業利益	285	569	△ 284
営業外損益	△ 43	△ 56	13
経常利益	242	513	△ 271
特別損益	△ 191	△ 91	△ 100
法人税等	187	246	△ 59
少数株主利益	28	31	△ 3
四半期純利益(純損失)	△ 164	145	△ 309

【参考】

在庫評価の影響	136	△ 38	174
在庫評価除き 営業利益	149	607	△ 458
在庫評価除き 経常利益	106	551	△ 445

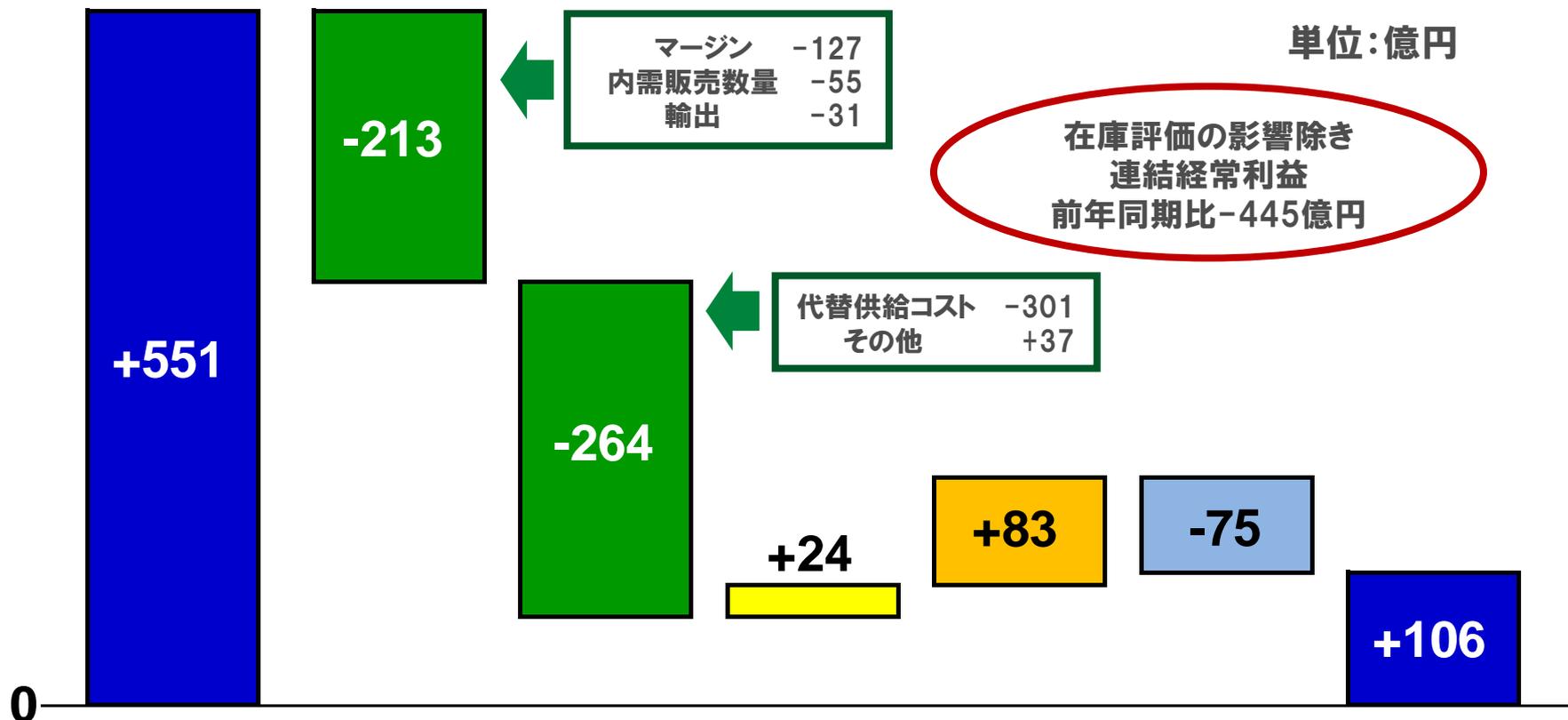
	11年度3Q実績	10年度3Q実績	前年同期比
連結経常利益	242億円	513億円	△271億円
在庫評価の影響(※)	136億円	△38億円	174億円
連結経常利益 (在庫評価影響除き)	106億円	551億円	△445億円
受入原油価格 為替	原油: 109.59\$/B 為替: 79.43円/\$	原油: 77.60\$/B 為替: 87.43円/\$	原油: 31.99\$/B 為替: △8.00円/\$

連結経常利益 セグメント別内訳

	11年度3Q実績	10年度3Q実績	前年同期比
石油事業	△61億円	241億円	△302億円
石油事業 (在庫評価影響除き)	△198億円	279億円	△477億円
石油化学事業	13億円	△10億円	23億円
石油化学事業 (在庫評価影響除き)	14億円	△10億円	24億円
石油開発事業	361億円	278億円	83億円
その他	△71億円	4億円	△75億円

※在庫評価の影響 石油事業:+137億円、石油化学事業:△1億円

単位:億円



2010年度 3Q実績	2011年度3Q実績					在庫評価 除き 経常利益
在庫評価 除き 経常利益	石油事業		石油化学 事業	石油開発 事業	その他	在庫評価 除き 経常利益
	マージン ・ 販売数量	その他				

単位:億円

	実績 (11年12月末)	前期末 (11年3月末)	増減
総資産	16,252	15,794	458
純資産	3,288	3,502	△ 214
自己資本	3,085	3,327	△ 242
自己資本比率	19.0%	21.1%	2.1ポイント悪化
有利子負債	7,303	7,001	302
有利子負債依存度	44.9%	44.3%	0.6ポイント悪化
D/Eレシオ(倍)	2.4	2.1	0.3ポイント悪化
ネット有利子負債※	6,285	6,058	227
有利子負債依存度	38.7%	38.4%	0.3ポイント悪化
D/Eレシオ(倍)	2.0	1.8	0.2ポイント悪化

※有利子負債総額から現預金および短期運用資金残高を控除したもの

補足資料

- P6 : 【11年度3Q実績】 販売数量
- P7 : 【11年度3Q実績】 原油コスト・処理量、稼働率、原油生産数量
- P8 : 【11年度3Q実績】 セグメント別実績：前年同期比
- P9 : 【11年度3Q実績】 連結 設備投資の概要
- P10 : 【11年度3Q実績】 人員数、油槽所数、SS数、カード枚数推移
- P11 : 【ご参考・11年度通期業績予想】 セグメント別予想および原油・為替前提と感応度
- P12 : 【ご参考】 軽油輸出の実績・マージン環境
- P13 : 【ご参考】 石油化学事業 アロマ市況①
- P14 : 【ご参考】 石油化学事業 アロマ市況②

※最新の「データブック」および「用語集」は以下URLのIRサイトに掲載しています。

<http://www.cosmo-oil.co.jp/ir/financial/index.html>

(千KL)

		2011年度 3Q実績	2010年度 3Q実績	増減	前年同期比	2011年度 通期予想 (前年比)
内需燃料油	ガソリン	4,725	4,882	△ 157	96.8%	96.4%
	灯油	1,313	1,394	△ 81	94.2%	94.3%
	軽油	3,425	3,402	23	100.7%	102.5%
	A重油	1,523	1,745	△ 222	87.3%	87.7%
	4品計	10,986	11,423	△ 437	96.2%	96.5%
	ナフサ	4,766	5,048	△ 282	94.4%	98.8%
	ジェット	357	395	△ 38	90.4%	82.0%
	C重油	1,669	1,563	106	106.8%	114.0%
	(内 電力C重油)	792	631	161	125.6%	140.8%
	計	17,778	18,429	△ 651	96.5%	98.2%
中間留分輸出	軽油	98	555	△ 457	17.6%	32.5%
	灯油/ジェット	64	153	△ 89	42.0%	29.4%
	計	162	708	△ 546	22.8%	31.9%
保税販売他	ジェット	1,168	1,217	△ 49	96.0%	97.7%
	C重油	397	401	△ 4	99.1%	101.5%
	その他	288	279	9	103.1%	89.0%
	計	1,853	1,896	△ 43	97.7%	97.1%
バーター・その他	7,249	7,249	0	100.0%	88.9%	
総販売数量	27,041	28,282	△ 1,241	95.6%	93.8%	

【1】原油コスト・原油処理量・稼働率

		11年度3Q	10年度3Q	前年同期比	
受入原油	原油(FOB) \$/BBL	109.59	77.60	31.99	—
	為替レート ¥/\$	79.43	87.43	△ 8.00	—
	受入原油代(税込) ¥/KL	58,286	45,956	12,330	—
原油処理	原油処理量千KL	13,802	18,891	△ 5,089	73.1%
	トッパー稼働率(CD)	49.1%	77.8%	△ 28.7%	—
	トッパー稼働率(SD)	85.0%	89.4%	△ 4.4%	—

※SD: 定期整備等の影響を除いた稼働率

※2010年2月2日にトッパー公称能力削減(635千BD→555千BD)、2011年3月15日に能力増強(555千BD→635千BD)

【2】原油生産数量

		11年度3Q	10年度3Q	増減率	出資比率
開発会社	アブダビ石油	22,111	23,688	93.3%	63.0%
生産数量 (B/D)	カタール石油開発	5,835	6,350	91.9%	75.0%
	合同石油開発	9,803	13,808	71.0%	45.0%

※生産量: プロジェクト会社の期中平均生産量。(各社12月決算会社のため生産期間は1-9月)

※カタール石油開発は2010年7月20日に投資比率を85.7%から75.0%に変更

※合同石油開発は2010年3月29日に投資比率を35.0%から45.0%に変更

11年度3Q実績 前年同期比

単位:億円

	売上高		営業利益		経常利益		経常利益 (在庫評価・低価法影響除き)	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
石油事業	21,873	2,287	△ 11	△ 303	△ 61	△ 302	△ 198	△ 477
石油化学事業	218	△ 86	6	8	13	23	14	24
石油開発事業	610	64	368	85	361	83	361	83
その他	516	△ 20	5	1	13	0	13	0
調整額	△ 922	92	△ 83	△ 75	△ 84	△ 75	△ 84	△ 75
合計	22,295	2,337	285	△ 284	242	△ 271	106	△ 445

※ 石油事業の在庫評価影響額は+137億円(前年同期比+175億円)

※ 石油化学事業の在庫評価影響額は△1億円(前年同期比△1億円)

グループ会社(セグメント別)

石油事業 : コスモ石油、コスモ石油販売、コスモ石油ガス、コスモ石油ルブリカンツ他

石油化学事業 : コスモ松山石油、CMアロマ、丸善石油化学(持分法適用会社)、Hyundai Cosmo Petrochemical(持分法適用会社)

石油開発事業 : アブダビ石油、カタール石油開発、合同石油開発(持分法適用会社)他

その他 : コスモエンジニアリング、コスモトレードアンドサービス他

設備投資・減価償却費等

単位：億円

	11年度3Q実績	前年同期比
設備投資	205	△ 337
減価償却費等	375	△ 2

設備投資 セグメント別

単位：億円

	11年度3Q実績	10年度3Q実績	前年同期比
石油事業	121	388	△ 267
石油化学事業	3	6	△ 3
石油開発事業	74	167	△ 93
その他	3	1	2
調整額	4	△ 20	24
合計	205	542	△ 337

【1】人員数推移

	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度3Q
石油単体	1,729	1,718	1,916	1,957	2,064	2,180	2,135	2,056
グループ	3,480	3,451	3,335	3,299	3,269	3,325	3,268	3,148

※各年度3月末時点

※グループ:(08年度まで)石油単体+出向 (09年度以降)石油単体+出向+試備員+シニア社員

【2】油槽所数推移

	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度3Q
DT数	38	38	38	38	38	36	35	35

【3】運営者別SS数推移

	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度3Q
販社	1,065	1,190	1,122	1,104	1,023	1,025	967	958
特約店	3,639	3,361	3,237	3,021	2,890	2,743	2,642	2,583
固定式SS計	4,704	4,551	4,359	4,125	3,913	3,768	3,609	3,541
可搬式SS	107	95	57	53	47	43	36	34

※05年度までは12月末時点とし、06年度からは3月末時点

【4】セルフSS数推移(固定式SSの内数)

	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度3Q
販社	295	370	463	507	551	575	548	551
特約店	188	256	326	360	404	429	455	458
合計	483	626	789	867	955	1,004	1,003	1,009
セルフSS数比率	10.3%	13.8%	18.1%	21.0%	24.4%	26.6%	27.8%	28.5%

【5】コスモ・ザ・カード枚数推移(06年度よりオーパスも含む数値)

(万枚)

	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度3Q
有効枚数	242	255	280	305	335	357	367	388

2011年11月2日公表の11年度通期予想 前年比

単位:億円

	売上高		営業利益		経常利益		経常利益 (在庫評価・低価法影響除き)	
		前年比		前年比		前年比		前年比
石油事業	30,010	2,722	185	△ 478	125	△ 459	5	△ 356
石油化学事業	290	△ 169	5	1	15	18	15	18
石油開発事業	930	231	540	187	560	213	560	213
その他	750	63	15	2	25	△ 2	25	△ 2
調整額	△ 1,280	138	△ 5	△ 13	△ 5	△ 11	△ 5	△ 11
合計	30,700	2,985	740	△ 301	720	△ 241	600	△ 138

受入原油価格前提(通期) : 108.0\$/B 為替前提(通期) : 78.9円/\$

感応度

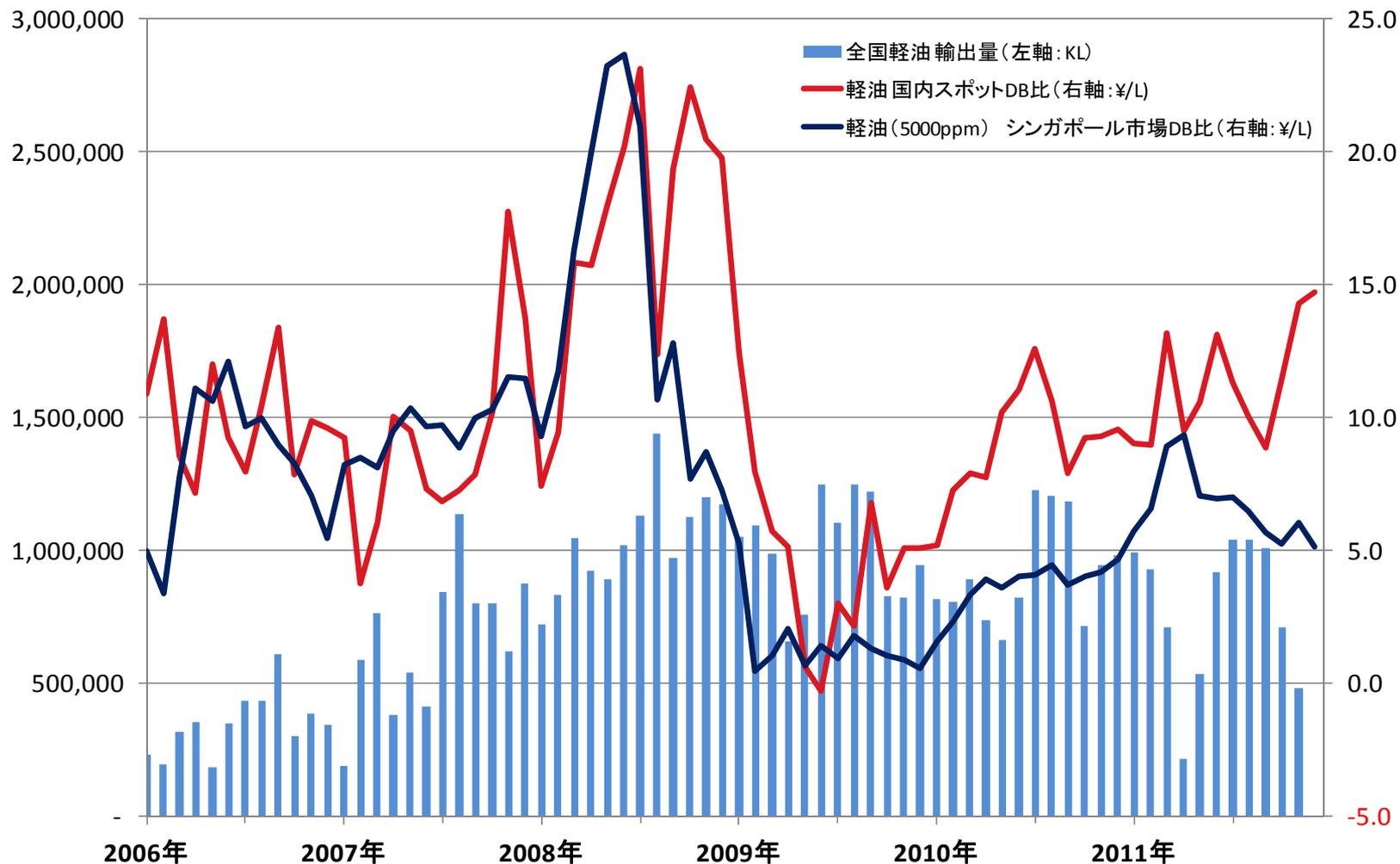
	石油事業	石油開発事業
原油 +1\$/B	+20 億円	+2 億円
為替 +1円/\$	+27 億円	+3 億円

※上記は原油価格・為替変動の在庫評価益、自家燃コスト、タイムラグに対する影響(低価法の影響は考慮せず)

※当該感応度は、2011年11月に公表した2011年度通期業績予想に基づく内容

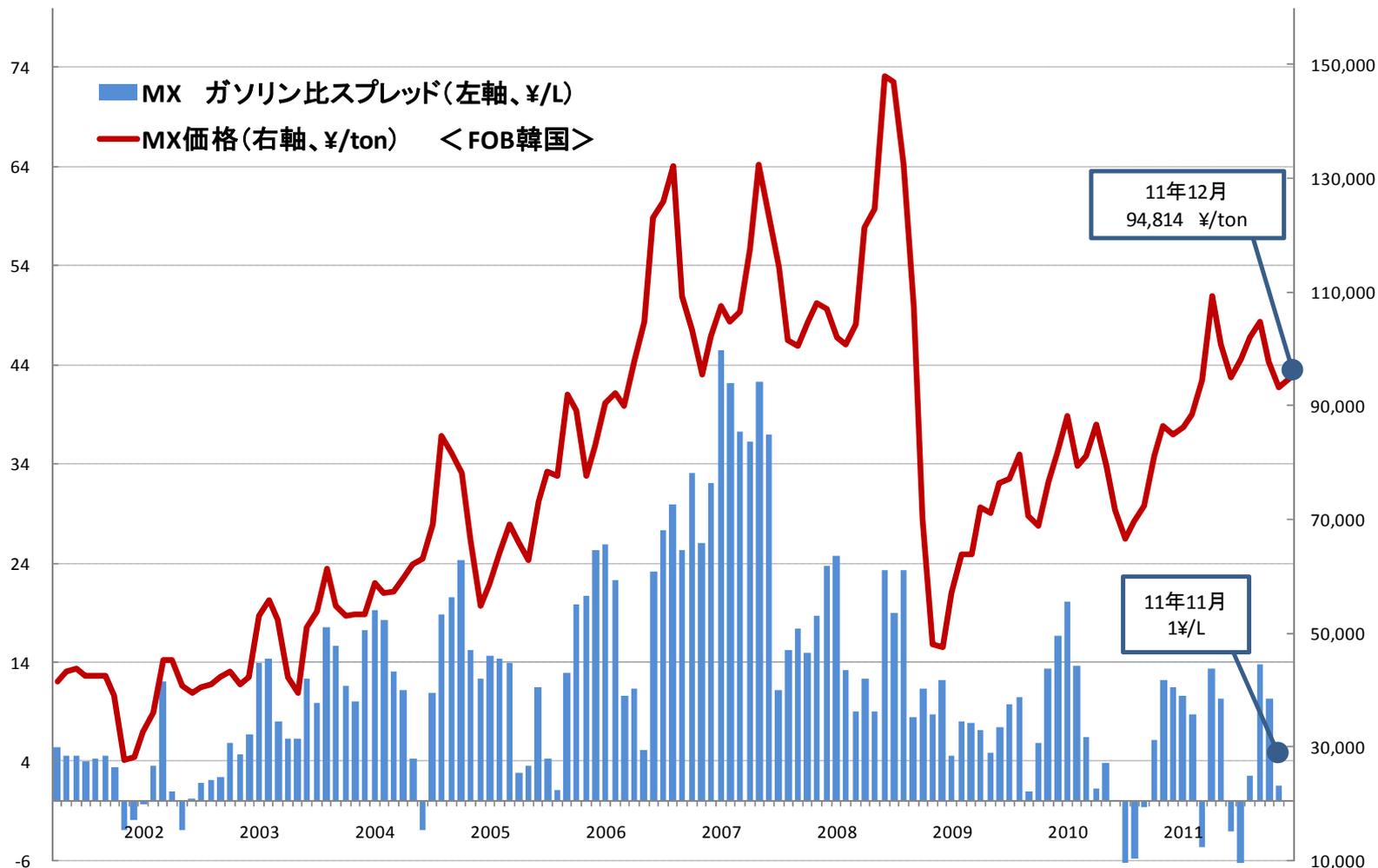
なお、当感応度の期間については石油事業が2011年10月～2012年3月までの6ヵ月間、石油開発事業が2011年10月～12月の3ヶ月間で試算した数字

軽油の輸出量と国内／海外マージンの推移

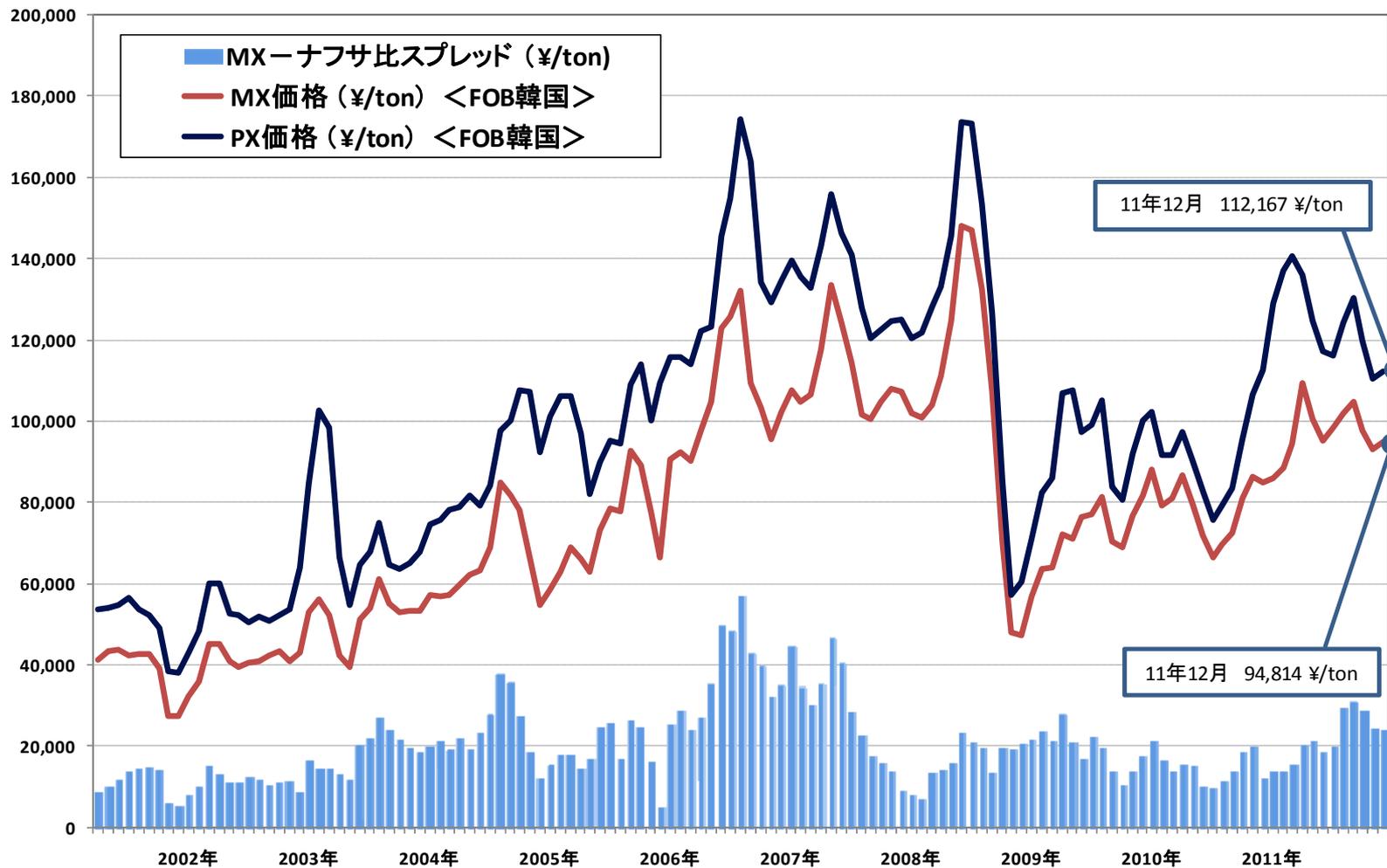


※輸出量実績の公表データは2011年11月が最新情報

【MX市況】 MX-ガソリン比スプレッドの推移



【PX・MX市況】MX－ナフサ比スプレッドの推移



見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。